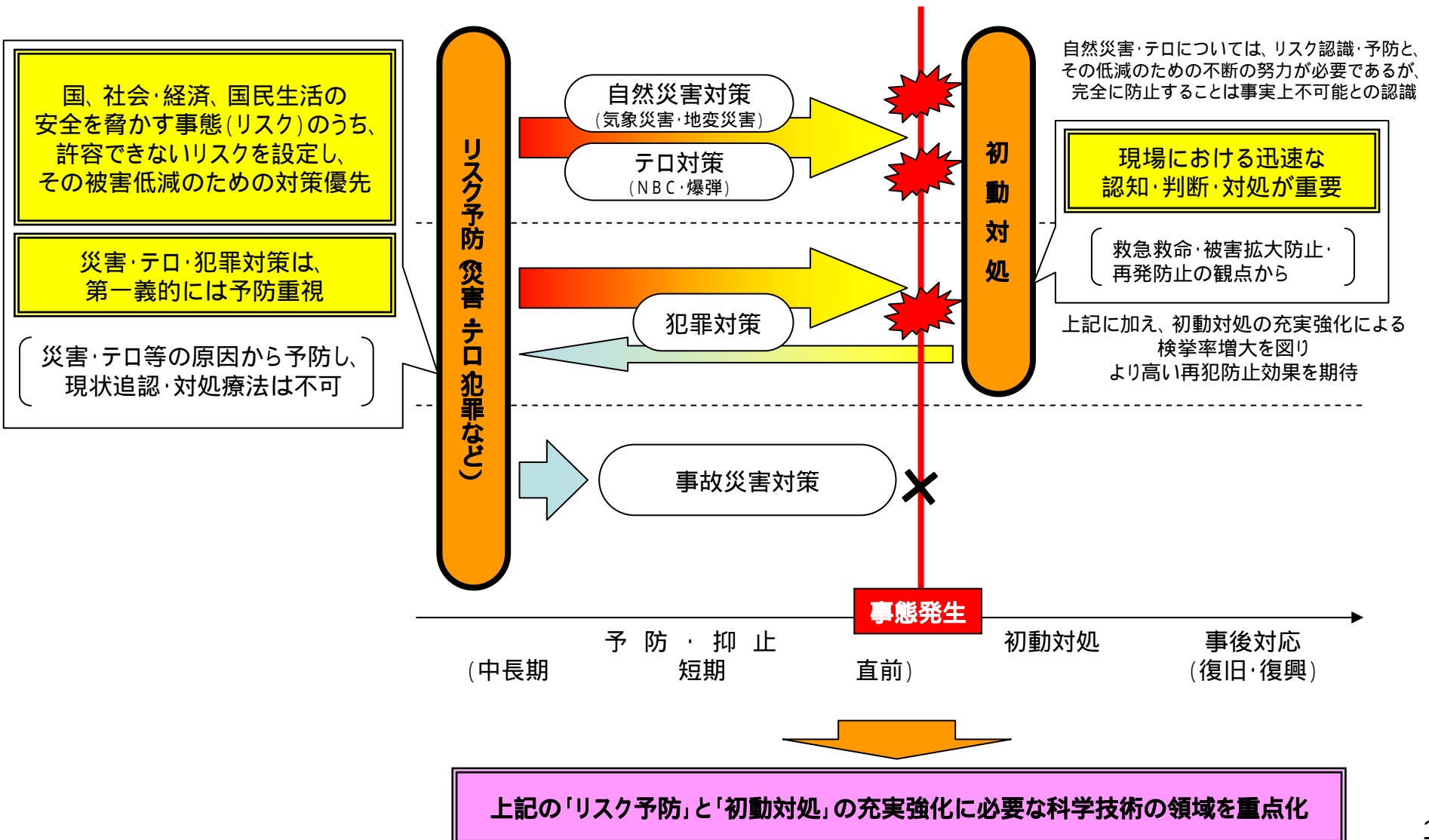


安全に資する科学技術の重点領域について(案)(1)

(今回までの「大規模災害」、「NBCテロ」及び「各種犯罪」の議論をもとに作成)

今回までの議論の中間的整理から、「リスク予防」と「初動対処」を重視し、リスク低減化を実現



安全に資する科学技術の重点領域について(案)(2)

(今回までの「大規模災害」、「NBCテロ」及び「各種犯罪」の議論をもとに作成)

No	項 目	重点化すべき科学技術の領域例	個別技術(例示)
1	リスク予防	(災害)長期リスク予防技術 ・災害リスク評価に資する予測技術	例えば、被害予測・被害想定シミュレーション(相互依存性解析など)、危険度評価(ハザードマップ)、情報収集衛星画像データベース化など
2		(テロ)情報収集・分析・監視技術 ・テロリスト等の情報収集・分析 ・水際対策強化	例えば、情報収集衛星の活用、NBC・爆弾等の危険物の非開被探知技術(テラヘルツスペクトル測定)、生態認証技術(バイオメトリックス)、重要施設等におけるNBC監視システムなど
3		(犯罪)情報収集・分析・監視技術	例えば、被疑者三次元顔画像データベース化と自動照合、地理情報システムを活用した犯罪情勢分析(GIS活用)
4		(感染症・食の安全) ———	—————
5		(サイバー・情報) ———	—————
6	初動対処	(災害)リアルタイム情報収集・分析技術	例えば、情報収集衛星の活用・データベース活用、夜間・悪天候時等における画像、映像、位置情報(迅速化・詳細)、災害支援ロボットなど
7		(テロ)検知技術(迅速化・高精度化) ・BC現場同時検知(携帯型・設置型)、同定・防護・除染・防疫、救命等 ・NBC災害ロボット(無人化、遠隔操作)	例えば、BC現場同時探知技術(テープ光電光度法、マイクロ分析チップ、バイオセンサー、化学センサー、大気圧化学イオン化分析法)、解毒剤・ワクチン開発、爆発物探知・処理技術、ロボット、放射能漏洩検出、など
8		(犯罪)科学技術基盤強化による初動対処・鑑定技術の高度化	例えば、犯罪者プロファイリング、高精度ポリグラフ鑑定、犯罪者DNAデータベース、地上の高解像度衛星画像のファイル化
9		(感染症・食の安全) ———	—————
10		(サイバー・情報) ———	—————

上記の個別技術の実施にあたっては、人材、経費等の資源を有効に配分し、研究開発期間の短縮と最大限の成果とを実現するための仕組みについても検討

注：- は、今後の議論をもとに作成